



33

表現を見つめる
走れメロス

ださい おむ
太宰治

ねらい

- ① 人物の考え方や行動について読み取る。
- ② 表現を通して主題を捉えよう。

ウオーミングアップ



読解の道しるべ

刑場	村から刑場までの道中	村	王城	状況設定
<p>・メロスが刑場に突入。約束の期限に間に合う。</p> <p>メロスとセリヌンティウスが頬を殴り合った後で抱擁。</p> <p>← 互いに疑いの心をもったことを告白⇒友情の確認。</p> <p>・王の心情変化⇒信実とは、空虚な妄想ではなかった。</p>	<p>④ 信頼にこたえるために再び走り出す。 (泉の水を飲んで疲労回復)</p> <p>←</p> <p>③ 疲労⇒立ち上がることができなくなる。 ふてくされた根性⇒セリヌンティウスへの裏切り。</p> <p>② 山賊の襲来⇒正義のために三人の山賊を殴り倒す。</p> <p>① 氾濫した川⇒満身の力を振り絞って濁流を泳いで渡る。</p> <p>・メロス⇒さまざまな困難と遭遇しながら刑場を目指して走る。</p>	<p>・妹の結婚式を挙げる。↓王に信実が存在することを見せるために走り出す。</p>	<p>・王⇒メロスの友人のセリヌンティウスを人質にして、処罰までに三日間の猶予<small>ゆうよ</small>を与える。</p>	<p>・メロス⇒単純な男。王が何人もの人を殺したことを知り、短剣をしのばせて王城に入る。↓警吏に捕縛される。</p>
友情の確認	失意→希望→新たな決意			怒を激→王を除く決意

「読解の道しるべ」を参考にして書こう。

この小説は、邪知暴虐な に処刑されることになった が、友を人質に置いて、約束の期限までに困難を乗り越え、走り続けて戻ってくることで、 の存在を王に証明するまでを描いている。

漢字・語句を確認しよう。

1 線の読み仮名を書きなさい。

- | | |
|---------------|-------------|
| ① 遊牧の民。 | ② 暴虐な君主。 |
| ③ 家具を買い調える。 | ④ 警吏に捕まる。 |
| ⑤ 真紅のドレス。 | ⑥ 人質が解放される。 |
| ⑦ 祭壇に花を飾る。 | ⑧ 路傍で一休みする。 |
| ⑨ 四肢を伸ばして寝る。 | ⑩ 邪知深い人間。 |
| ⑪ 新郎が式場に入場する。 | ⑫ 怪しい風体の男。 |

2 線の片仮名を漢字で書きなさい。

- | | |
|-------------------|------------------|
| □ ⑬ 恩に報いる。 | □ ⑭ 誠を尽くす。 |
| □ ⑮ 蒸し暑い夜を過ごす。 | □ ⑯ 万歳をして喜ぶ。 |
| □ ⑰ 賢臣として名高い。 | □ ⑰ 勝利の喜びに酔う。 |
| □ ⑱ 眉間にしわを寄せる。 | □ ⑲ 川が台風で氾濫する。 |
| □ ⑲ 拳を振り上げる。 | □ ⑳ 気持ちが萎える。 |
| □ ㉓ 相手が油断した隙を突く。 | □ ㉔ 再会を喜んで抱擁する。 |
| □ ① ハナムコが入場する。 | □ ② 美しいハナヨメ。 |
| □ ③ 葉にイモムシが付く。 | □ ④ テイシユ関白の家庭。 |
| □ ⑤ 世間をアザムク。 | □ ⑥ 目的地にトウチャクする。 |
| □ ⑦ ヒレツな行いを責める。 | □ ⑧ シュクエンの席を設ける。 |
| □ ⑨ 暑さでイッスイもできない。 | □ ⑩ 海が荒れクルう。 |
| □ ⑪ サンゾクに襲われる。 | □ ⑫ 勇気がワいてくる。 |

3 次の各問いに答えなさい。

- (1) 次の——線部の語句の意味を答えなさい。
- | | | | | |
|----------------|--------------------------|-------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| □ ① 彼と僕は竹馬の友だ。 | □ ② 会場に集まった観客がいつせいにどよめく。 | □ ③ みんなの前で先生にほめられ、赤面する。 | □ ④ 強豪といわれているチームにひるむことなく、戦いを挑んだ。 | □ ⑤ 画家らしい風体の人が公園でスケッチをしていた。 |
| □ ⑬ 空をアオぐ。 | □ ⑭ ボールをケル。 | □ ⑮ 親のシヨウダクを得る。 | □ ⑯ 敵にイノチゴいをする。 | □ ⑰ 幸福なシヨウガイを送る。 |
| □ ⑱ ミニクい争いをする。 | □ ⑲ ラタイ像を鑑賞する。 | □ ⑳ 冷たい仕打ちをウラむ。 | | |

(2) 次の——線部の語句の意味として最も適切なものを後から選び、記号で答えなさい。

□① 不公平な判定に選手全員がいきり立つ。

ア 興奮して激しく怒る。

イ やる気を見せて、元気づく。

ウ 驚いて急に立ち上がる。

エ 論理的に反論する。

□② 僕は、無二の親友に悩みを打ち明けた。

ア わりと仲がよいこと。

イ 付き合いが古いこと。

ウ 並ぶものがないこと。

エ 心を許していること。

□③ 独り合点^{がてん}でものを言って、注意される。

ア 自分の立場や都合だけを考えること。

イ 自分だけでわかったつもりでいること。

ウ 自分一人で全ての責任をとろうとすること。

エ 自分だけでやろうとして、他の人の力を借りないこと。

(3) 次の語句の使い方が正しいものを後から一つ選び、記号で答えなさい。

□① 精も根も尽きる

ア 危険な工事をやり終えて、精も根も尽きる。

イ 力を貸してくれた友達に精も根も尽きるほどお礼を言った。

ウ たび重なる工事のやり直して、資金が精も根も尽きる。

エ 名演奏を聴いた観客は、心が穏やかにって精も根も尽きる。

□② ほくそ笑む

ア 親に抱かれた赤ちゃんがにっこりとほくそ笑む。

イ 恥ずかしがり屋の私は、人前でほくそ笑むことが多い。

ウ 思っていたとおりに事が運んで、ひそかにほくそ笑む。

エ おもしろいテレビ番組を見て、声を出してほくそ笑む。

□③ じだんだを踏む

ア 重要点を何度も確認して、じだんだを踏む。

イ 自分たちのミスで勝利を逃して、じだんだを踏む。

ウ 音楽に合わせて、軽やかにじだんだを踏む。

エ 天気が悪いので、釣りに行くかどうかのじだんだを踏む。

(4) 次の——線部の意味をもつ二字熟語を、後の□の中の漢字を組み合わせて書きなさい。

□① 心残りを断ち切る。

□② 彼の暗記力のすばらしさに非常に驚く。

□③ 内容や価値がなく、むなしい生活を送る。

□④ 僕たちは山頂を目指して迷いや欲がない状態で歩いた。

□⑤ リレーで優勝した弟は、顔全体の笑みを浮かべていた。

心 未 虚 面 無 天 練 満 仰 空

Five empty boxes for writing answers to question 4.

(5) 次の()に入る語句を後の□の中から選んで書きなさい。

□① 悪いうわさを()に挟む。

□② 満ち足りた思いで()と日々を過ごす。

□③ 有名なピアニストの名演奏を聴いて()だ。

□④ 相手の()にならないように自分の意見を言う。

思うつぼ 夢見心地 悠々 小耳

(6) 次の()に入る語句を後の□の中から選んで書きなさい。

□① 周囲を()ように小さな声で話す。

□② 真相がわかるまで相手を()。

□③ 消防士たちの命懸けの消火活動を()。

□④ 悲惨な事故現場を見て、その場に()。

□⑤ 一度うまくいってほめられたからといって、()のほよくない。

はばかり 立ちすくむ うぬぼれる
たたえる 問い詰める

(7) 次の()に入る語句を後の□の中から選んで書きなさい。

□① 兄が採集した珍しい蝶を()と見た。

□② 庭の片隅で一本のユリの花が()と咲いていた。

□③ 私たちが訴えたかったのは()そのことだ。

□④ 朝は晴れていたのに、()雨が降るとは思わなかった。

まさしく ひっそり まじまじ まさか

(8) 次の語句を使って短文を作りなさい。

□① 私欲

□② はたと

(9) 次の語句の対義語を漢字二字で書きなさい。

□① 正当 ↓

□② 陽気 ↓

--	--



練習問題 1

教科書 P.197 0.5 ~ P.199 0.3

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

20

15

10

5

イ 世の中のことにうとく、ものの善悪がまるでわからないこと。
 ウ 表面的なことばかりにとらわれて、物事の本質が見えないこと。
 エ 人の言葉をそのまますぐに受け取り、感情のままに突っ走ってしま
 うこと。

()

□(3) ———線③「暴君ディオニス」とありますが、王が「暴君」とされているのはなぜですか。その理由を述べた次の文の□□に入る言葉を文中から書き抜きなさい。

を、次々と

から。

(4) ———線④「町を暴君の手から救うのだ」について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。

□Ⅰ 具体的にどうすることで町を救うのですか。

□Ⅱ Ⅰのメロスの考えがわかるメロスの言葉を文中からひと続きの二文で探し、その初めと終わりの四字を書き抜きなさい。

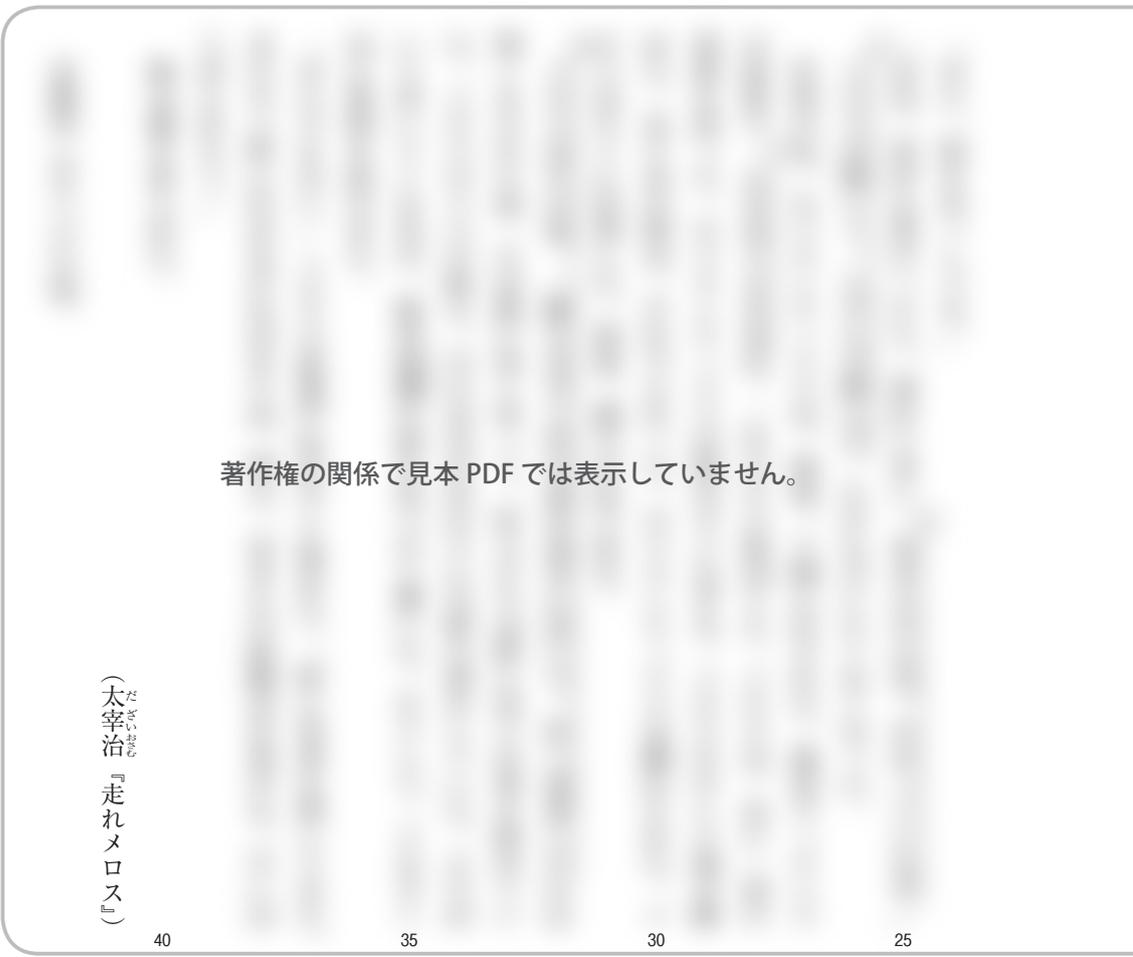
□(5) ———線⑤「おまえがか？」には、メロスに対する王のどのような気持ちが含まれていますか。当てはまらないものを次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 嘲り
- イ 同情
- ウ 驚き
- エ 不愉快

()

□(2) ———線②「生意気なことを言うわい」とありますが、王はメロスのどんな言葉を「生意気」と思ったのですか。文中のメロスの言葉の中から一文で探し、その初めと終わりの四字を書き抜きなさい。

□(1) ———線①「逃がした小鳥」とは、誰のことですか。文中から書き抜きなさい。



(太宰治『走れメロス』)

40 35 30 25

ア 身代わりを裏切って自分だけ助かろうとしている。
 イ 同情をかって逃がしてもらおうとしている。
 ウ 王を油断させておいて命を奪おうとしている。
 エ 身代わりになる男などいるはずがなく、うそをついている。

() ()

□(6) ———線⑥「メロスは悔しく、じだんだ踏んだ」とありますが、それはなぜですか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。
 ア 寛大さをよそおう王の態度が気に入らなかつたから。
 イ 助かろうとしているのを王に見透かされたと思つたから。
 ウ 人を殺すことに異常な執念を見せる王が許せなかつたから。
 エ 王が自分を信じず、卑怯者と思つているのがうかがえたから。

() ()

□(7) ———線⑦「よき友とよき友」とありますが、「よき友」であることがわかるセリヌンティウスの様子を表す一文を文中から探し、その初めと終わりの四字を書き抜きなさい。

□(8) ———線⑧「メロスはその夜……村へ到着した」とありますが、このときのメロスはどんな様子で村へ到着したのですか。文中から四字で書き抜きなさい。



練習問題 3

教科書 P. 204
Q. 16 ~ P. 206
Q. 18

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

メロスは、国王との約束を果たすため、そして、人質になった親友セリヌンティウスのために、さまざまな困難を乗り越えて走り続けた。しかし、さすがに疲れ果ててしまった。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

20

15

10

5

□(2) ——— 線① 「芋虫ほどにも前進かなわぬ」は、メロスのどんな様子を表していますか。

□(3) ——— 線② 「これほど努力した」とありますが、具体的にどんなことをしたのですか。ここより前の文中から三十三字で書き抜きなさい。

□(4) ——— 線③ 「ああ、もう、どうでもいい」とありますが、これはメロスのどんな思いを表していますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア ああ、なんとかして生き延びたい。
- イ もう間に合いそうもない、あきらめよう。
- ウ 自分の命などもう惜しくない。
- エ なんとかして間に合ってくれ。

□(5) () に入る言葉として最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア 王よ
- イ セリヌンティウスよ
- ウ 神よ
- エ メロスよ



練習問題 4

教科書 P. 206 2. 19 ~ P. 208 2. 14

1 次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

疲れ切ったメロスは、何もかもばかばかしくなり、ついには手足を投げ出して、うとうと、まどろんでしまった。

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

20

15

10

5

□(2) ———線②「静かに期待してくれている人」は、どんなことを期待しているのですか。二十字以内で書きなさい。

□(3) ———線③「その一事」とは、どんなことを指していますか。文中の言葉を使って十五字以内で書きなさい。

(4) ———線④「悪い夢」について、次のⅠ・Ⅱに答えなさい。

□Ⅰ 「悪い夢」と同じような意味を表している表現を文中から七字で書き抜きなさい。

□Ⅱ どんなことがきっかけとなって、メロスは「悪い夢」から覚めたのですか。十字以内で書きなさい。

(5) メロスは、本来の自分のことや再び走り出した自分のことを何と呼んでいますか。文中から三つ探し、それぞれ四字で書き抜きなさい。

□

□

□

- ア 直喩
- イ 隱喩
- ウ 擬人法
- エ 対句

□(1) ——— 線①「何か小さく小さくさやきながら清水が湧き出ている」の部分に使われている表現技法を次のうちから一つ選び、記号で答えなさい。

() ()

著作権の関係で見本 PDF では表示していません。

(太宰治『走れメロス』)

40

35

30

25

□(6) ——— 線⑤「今こんなに走っているのだ」とありますが、メロスが必死に走る様子を表したひと続きの二文をここより前の文中から探し、その初めの五字を書き抜きなさい。

□(7) ——— 線⑥「遅れてはならぬ」とありますが、いつまでに戻らなければならぬのですか。文中から二字で書き抜きなさい。

まで。

□(8) 「」の部分の表現の特徴として最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア 一つ一つの文を短くして緊迫感を出している。
- イ たとえの表現を多く用いて想像力をかきたてている。
- ウ メロスの心情を詳しく説明することで同情を誘っている。
- エ 風景を描写した表現によってこの先の展開を暗示している。

() ()

□(9) ——— 線⑦、⑧「いや、まだ日は沈まぬ」と、同じ言葉が二度繰り返されていますが、このときのメロスの気持ちとして最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。

- ア 約束を守れないことはわかっているが、走るしかないと思っている。
- イ 約束を守れることはできないだろうと、あきらめかけている。
- ウ 状況は厳しいが、約束を守れる可能性はあると信じている。
- エ 恨むと言われたことに対して、いきどおりを感じている。

() ()

ア メロスよ、君との友情も今日限りだ。
 イ メロスよ、君の誠実な気持ちはよくわかった。
 ウ メロスよ、君の弱さをたたき直してやろう。
 エ メロスよ、よくぞ帰ってきてくれた。

□(3) ———線③『「ありがとう、友よ。」二人同時に言い……声を放って泣いた』とありますが、二人はどんなことがうれしかったのですか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。(10点)

ア 互いの力が強かったこと。 イ 互いの罪を許し合えたこと。
 ウ 互いに死なずにすんだこと。 エ 互いの信頼が保たれたこと。

□(4) ———線④「顔を赤らめて」には、王のどんな心情が表れていますか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。(10点)

ア 恥じらい イ 怒り ウ 喜び エ 落胆

□(5) ———線⑤「わしの心」とは、どんな心ですか。最も適切なものを次のうちから選び、記号で答えなさい。(10点)

ア わがままな心。 イ 人を信じない心。
 ウ 欲の深い心。 エ いばりたがる心。

□(6) メロスとセリヌンティウスの様子を見た王は、どんなことを学んだと言っていますか。文中の言葉を使って二十字以内で書きなさい。(10点)

□(7) この文章から読み取れることをまとめた次の文の□に入る言葉を漢字で書きなさい。(完答10点)

□を懸けて友との□を果たそうとするメロスの姿と、メロスとセリヌンティウスの固い□関係。

② 次の——線の読み仮名を平仮名で、片仮名を漢字で書きなさい。(3点×10)

- ① 眉をひそめる。() □② やる気が萎える。()
- ③ 友達を欺く。() □④ 川が氾濫する。()
- ⑤ 異様な風体。() □⑥ 天をアオぐ。()
- ⑦ 恩にムクいる。() □⑧ 世の中をウラむ。()
- ⑨ ヒクツな態度。() □⑩ 駅にトウチャクする。()

チャレンジしてみよう

思考・表現

この小説の登場人物である「メロス」、「セリヌンティウス」、「王」のうち、あなたはどの人物に興味や関心をもちましたか。次の条件にしたがって、あなたの感想を書きなさい。

条件1 あなたが興味や関心を持った人物を一人挙げ、その人物像にも触れて書くこと。
 条件2 五十文字以上八十文字以内で書くこと。
